

企画展

2014・おびら

2014年
7月15日(火) ~ 8月17日(日)

小平町文化交流センター 1Fロビー

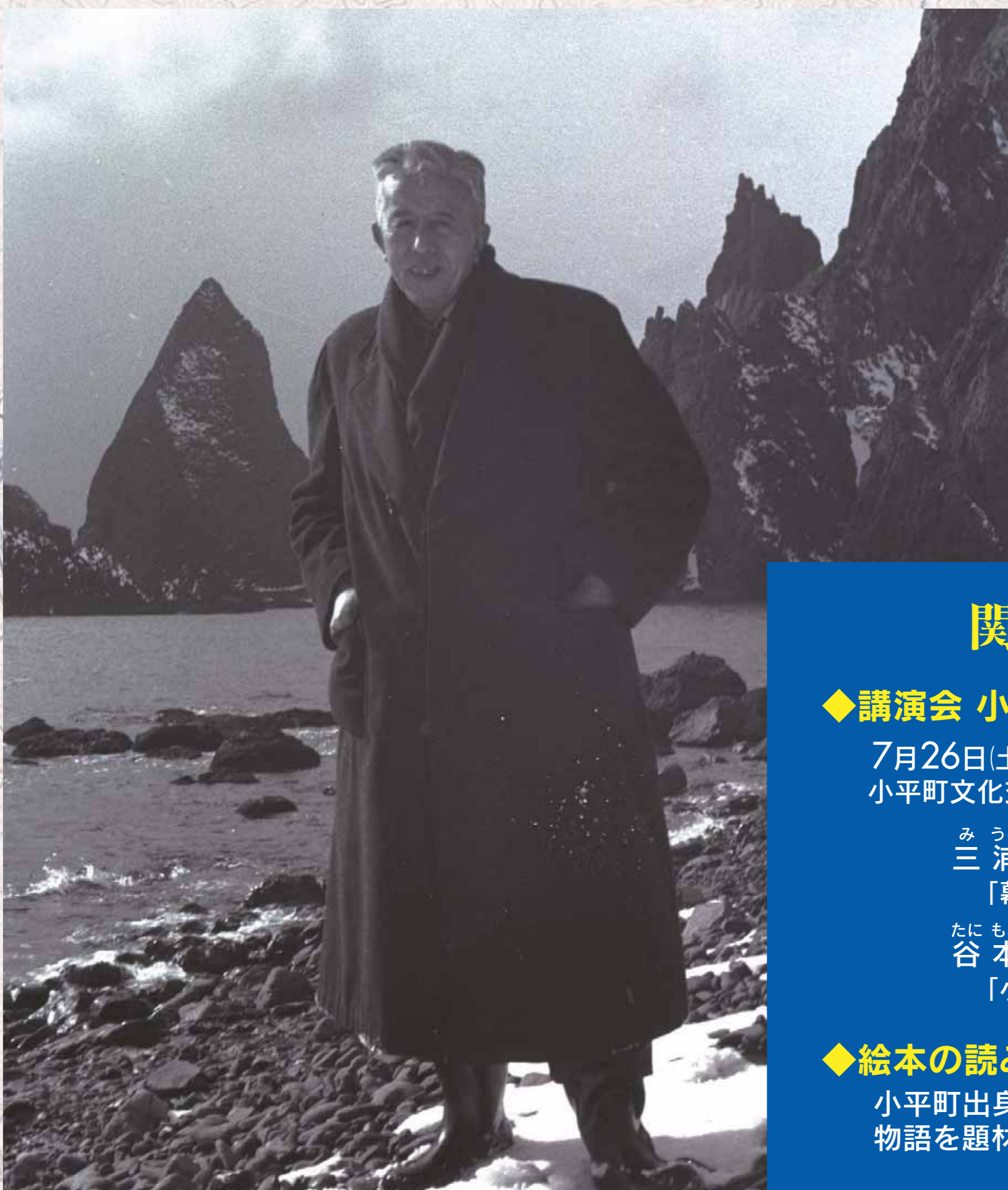
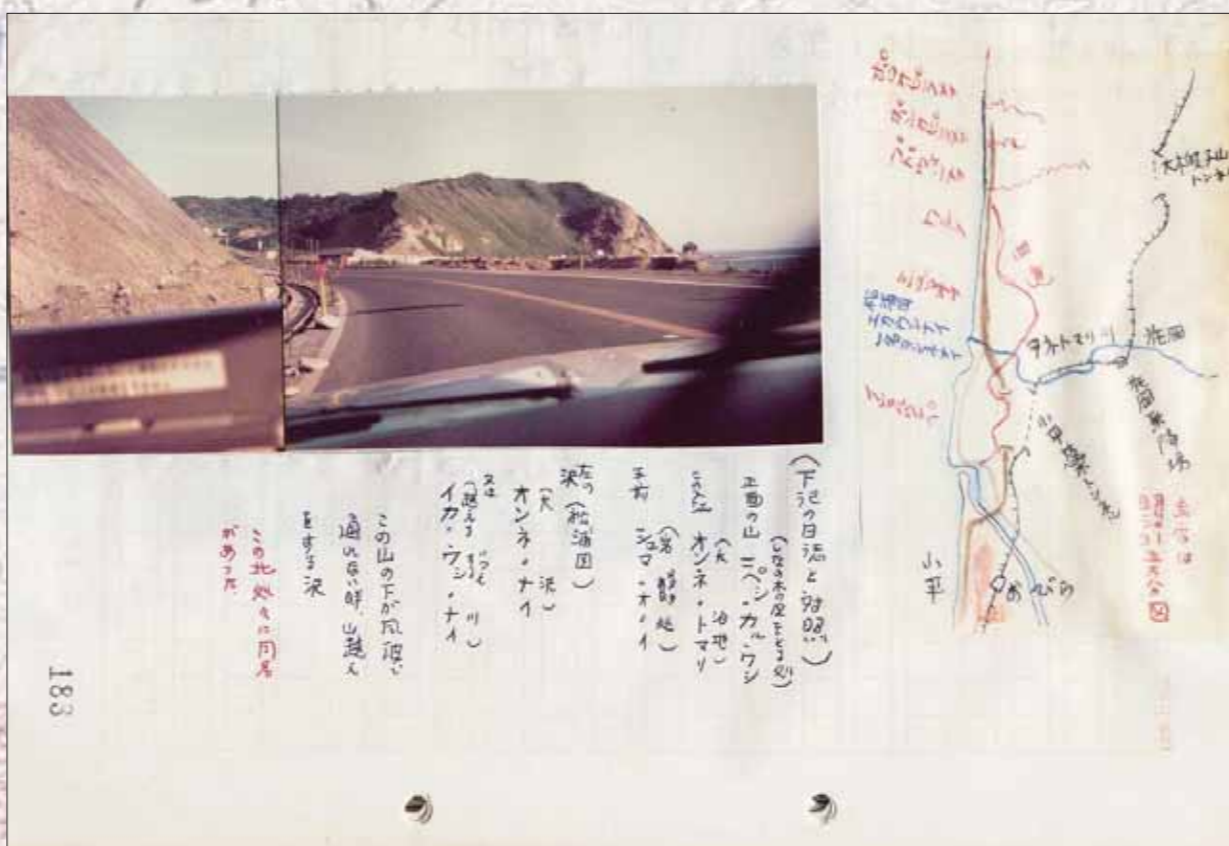
9:00~17:00(無休)

アイヌ語地名研究の第一人者である、故・山田秀三氏(1899~1992年)は、生前、北海道・東北の各地を廻って、古い文献や地図と、現地の地形などを照らし合わせながら、実証的な調査を積み重ねました。

この度、小平町文化交流センターを会場として、北海道立アイヌ民族文化研究センターが所蔵する「山田秀三文庫」の中から、山田秀三氏による小平や留萌などでの地名調査の記録(地図、写真、ノートなど)を紹介する企画展を開催します。

期間中には、小平地方のアイヌの歴史をテーマにした講演会なども開催されます。

多くの方々のご来場をお待ちしています。



山田秀三の地名研究から

アイヌ語地名を歩く

関連事業のお知らせ

◆講演会 小平・留萌地方のアイヌの歴史を追う

7月26日(土) 15:00~17:00
小平町文化交流センター 1F小ホール

参加無料

みうら やす ゆき
三浦 泰之 (北海道開拓記念館学芸第三課長)
「幕末~明治初期の小平・留萌地方」

たにもと あき ひさ
谷本 晃久 (北海道大学文学部准教授)
「小平・留萌地方のアイヌ社会」

◆絵本の読み聞かせ

小平町出身・鈴木トミエ氏作の、アイヌ語の物語を題材にした絵本の読み聞かせです。

主催:小平町教育委員会
協力:北海道立アイヌ民族文化研究センター

7月26日(土) 13:30~14:00
小平町文化交流センター 1F小ホール



小平町文化交流センター

〒078-3301 留萌郡小平町字小平町356-2
沿岸バス 「小平中央」下車4分、
「真砂町」下車すぐ

このポスターに掲載している写真は、全て山田秀三氏の地名調査の際のもので、展示会場でも紹介する予定です。人物写真は山田秀三氏。室蘭市のチャラツナイの海岸にて撮影(1960年2月)。その他の3点の写真と地形図は、山田秀三氏による小平町内の地名調査記録の一部(1976年7月)。上が小平市街の北の山を南向きに写したもので、その下、右側の建物は花田家番屋、左の地図は小平の市街地付近を描いたものです。写真の背後にある地図は、国土地理院による5万分の1地形図「港町」に、山田氏が地名調査の記録などを書き込んだものです。